

4 国会テレビ中継検討委員会報告

平成9年11月20日、国会テレビ中継検討委員会は、本院審議の国民向けテレビ中継について報告書を議院運営委員長に提出した。翌21日、議院運営委員会理事会は同報告書を了承した。

報告書の内容及び検討委員会の経過は、以下のとおりである。

平成9年11月20日

議院運営委員長 中曾根 弘文 殿

国会テレビ中継検討委員会座長 鴻池 祥肇

国会テレビ中継検討委員会報告書

本検討委員会は、議院運営委員会理事会の作業部会として設置され、本院審議の国民向けテレビ中継について検討を進めてきたところ、今般、別紙のとおり結論を得たので、報告する。

参議院は、平成2年9月11日の議院運営委員会理事懇談会において合意された「国会が主体的にテレビを通じて生きた議会活動の姿を国民に提供する」との基本構想に基づき、院内のテレビ中継施設及びその体制を逐次整備してきた。

現在では、本会議場及び10の委員会室から5チャンネルの範囲内で審議を同時中継できる施設を整備し、国会の関連施設はもとより、霞が関の中央省庁すべてに審議映像を中継している。

また、本院は、平成4年8月以降これまで7回にわたり、通信衛星（C S）及びケーブルテレビ放送網を通じ、院内で中継した予算委員会の審議等を国民向けに実験放送してきた。一連の実験放送を通して、本院は、本格的な国民向け審議放送に必要な技術的ノウハウを蓄積するとともに、審議放送に対する視聴者の動向やケーブルテレビ事業者の意向調査を行ってきた。

国民向けの国会審議テレビ放送の在り方については、従来から種々検討を進めてきたが、最近のテレビ放送の状況を見ると、多チャンネル化、低コスト化の進展著しい通信衛星（C S）デジタル放送の実現等、大きな変化が見られる。

このような新たな状況の変化を踏まえ、国民向け国会審議テレビ放送の在り方について検討するため、去る9月9日の議院運営委員会理事懇談会において、国会テレビ中継検討委員会が設置された。

本検討委員会は、設置以来、11回の検討委員会を開催し、関係各界の学識経験者等から意見を聴取するとともに、国会審議テレビ放送の必要性、放送主体の在り方、放送法上の問題、報道機関への影響等について議論を重ねてきた。

本検討委員会は、これまでの議論を通じて、国民の政治的関心の喚起、国会情報の公開、国民と国会との橋渡しとなる等の観点から、国会審議テレビ放送の早期実現を図るべきであると確認し、今般、「放送局等に対する映像の無償提供」、「参議院によるテレビ放送の実施」、「審議映像提供方法の多様化」の3点について、次のとおり結論を得た。

1、放送局等に対する映像の無償提供

参議院の審議を広く国民に公開するため、現在国会内と霞が関の中央省庁に限り中継されている審議映像を別紙の実施方針に基づき、放送局等に無償で提供する。無償提供に伴う財政的支援は行わない。

なお、放送局等の取材活動の取扱いは従来どおりとする。

2、参議院によるテレビ放送の実施

参議院が自ら放送チャンネルを確保して審議を放送することについては、学識経験者から憲法上、放送法上の問題等が指摘されていることもあり、引き続き検討することとする。

本格放送に向けた実験放送は、継続することとし、今後の進め方について検討する。

3、審議映像提供方法の多様化

高度情報通信社会が急速に進展する今日、放送による情報提供のみならず、インターネットなどの地球的規模のコンピュータ・ネットワークの活用等、提供方法の多様化についても検討を進める。

国会テレビ中継検討委員会

座長 鴻池 祥肇（自民）

委員 中島 真人（自民）

同 魚住 裕一郎（平成）

同 斎藤 効（民緑）

同 三重野 栄子（社民）

同 吉岡 吉典（共産）

参議院審議映像の放送局等への無償提供に関する実施方針

- 1、参議院は、審議テレビ中継映像（音声を含む。）を、院内中継と同時に放送局等（有線テレビジョン放送事業者、通信社、外国の放送局等を含む。）に対し、平成10年から無償かつ公平に提供する。
- 2、参議院は、すべての審議中継映像を放送局等に提供するため、映像の取り出し機器を参議院内に設置する。取り出し機器への接続、映像の送信等は、放送局等の負担で行う。
- 3、提供に伴う問題については、隨時、議院運営委員会において検討し、対処することとする。

国会テレビ中継検討委員会に関する主な経過

- 9月9日（火） 議院運営委員会理事懇談会、検討委員会を設置
- 16日（火） 第1回検討委員会（検討委員会の進め方ほか）
- 10月1日（水） 第2回検討委員会（意見交換）
- 14日（火） 第3回検討委員会（学識経験者等から意見聴取）
〔学識経験者等〕
- 佐々木 毅 東京大学法学部教授
濱田 純一 東京大学社会情報研究所教授・所長
服部 孝章 立教大学社会学部教授
酒井 治盛 日本放送協会理事
石川 一彦 （社）日本民間放送連盟報道委員会報道小委員長
- 16日（木） 第4回検討委員会（学識経験者から意見聴取）
〔学識経験者〕
- 草野 厚 慶應義塾大学総合政策学部教授
田島 泰彦 神奈川大学短期大学部教授
- 21日（火） 第5回検討委員会（意見交換）
- 24日（金） 第6回検討委員会（意見交換）
- 28日（火） 第7回検討委員会（実験放送について意見聴取）
〔意見陳述者〕
- 堤 啓 （株）衛星チャンネル代表取締役社長
- 30日（木） 国会テレビに関する衆議院との懇談会
- 31日（金） 第8回検討委員会（インターネット放送に関する実演）
- 11月6日（木） 第9回検討委員会（報告の取りまとめについて）
- 14日（金） 第10回検討委員会（報告書（案）について）
- 20日（木） 第11回検討委員会（報告書取りまとめ）
中曾根議院運営委員長に検討委員会報告書を提出
- 21日（金） 議院運営委員会理事会、検討委員会報告書を了承
（参議院審議映像の放送局等への無償提供に関する実施方針
及び提供に伴う問題に関する申し合わせ事項を協議決定）
- 12月4日（木） 第12回検討委員会（10年度概算要求・9年度実験放送について）